

父親の立場から 学校とかかわる



前橋二中おやじ倶楽部・H. Sさん

前橋市立第二中に子どもが通う父親らで組織した「前橋二中おやじ倶楽部」。設立当初から中心となつてかかわつてきたのが03、04年度と、同中のPTA会長も務めているH. Sさん(43)だ。

「時代が変わつたはずなのに、PTAは女性ばかり」。PTAとは別に、「おやじ」ならではの発想を出し合つて学校とかかわつていく組織だ。



集まったメンバー15人で、まずは同倶楽部のロゴ入りTシャツを作り、七夕まつりで存在をアピールした。同中にパソコン用のLANケーブルを設置する際には、電気工

事のできるメンバーを中心に、丸一日かけて工事した。昨年11月には、同中の生徒と保護者に呼びかけてキャンパイベントもやった。

「目先の受験などだけでなく、『人生、他にも大切なことがあるだろ』という父親の思いを教える場を設けたい」

自分たちが楽しむ、それに子どもを巻き込んでいきたい」。近くの小学校の保護者とソフトボール大会をやった。

昨年度はメンバーも32人に増え、女性も加わった。子どもが卒業してもメンバーに名を連ねている人もいる。

そうは言っても、堅苦しいことは抜きに、父親同士で活動を楽しんでいる。イベントの後は「反省会」という名の飲み会で盛り上がる。「まずは

「範囲が広がって地域のための組織になるかもしれないし、いつの間にか無くなるかもしれない。計画性はないけど、楽しむことを忘れずにやっていきたい」